



医療的ケア児の保育

医療的ケアが必要な子・重度心身障害のある子も、
当たり前保育園に通い、
お父さんお母さんが働きながら子育てを楽しむ社会を作りたい。
それが私たちのミッションです。

在宅から保育所の集団生活へ、一歩踏み出しましょう。
どの子も毎日の生活と遊びを通して仲間と育ち合っていきます。

ご質問・お問い合わせは下記へ

ろぜっと保育園 横浜市西区浜松町10-10
子ども子育て支援複合施設なかまの杜内
TEL:045-315-2124

rozetto-soma@ecnt.net

あそびの杜保育園
横浜市西区久保町22-3
TEL:045-260-5886





子育ての科学に基づき、 ヒトとしての「生体の生活リズム」を守り 育て、子どもの発達を保障する



クラス担任	担当保育士
重心・医ケア児チーム	
担当看護師	給食担当者

児童発達支援との併行通園ができます



認定特定非営利活動法人 ムーミンの会

医療的ケア児 の保育

ご案内

ろぜっと保育園 横浜市西区浜松町10-10
子ども子育て支援複合施設なかまの杜内
TEL:045-315-2124



あそびの杜保育園 横浜市西区久保町22-3 TEL:045-260-5886

医療的ケアが必要な子・重度心身障害のある子も、
当たり前保育園に通い、お父さんお母さんが働
きながら子育てを楽しむ社会を作りたい。それが
私たちのミッションです。在宅から保育所の集団
生活へ、一歩踏み出しましょう。
どの子も毎日の生活と遊びを通して仲間と育ち
合っていきます。



2019年度 ろぜっと保育園 運動会「ソーラン節」より

保育目標

子育ての科学に基づき、
ヒトとしての「生体の生活リズム」を守り育て、
子どもの発達を保障する

どの子ども生き生きと生活しながら

発達していく保育

障害がある子ども
ない子ども

- 障害が重い子ども軽い子ども
- 医療的ケアが必要な子ども

毎日を目を輝か
せて遊び、笑い
合う

- 健康的に
- 仲間と楽しく

ヒトの特徴的能力
を身につけながら、
自律・自立し発達
する

- 医ケアの内容も成長とともに変わっていく

仲間と楽しく、
できること
を！ポクも！



医療的ケアが必要な子・重度心身障害のある子どもも

障害の有無に関わらず、どの子ども仲間と育ち合う

保育所と児童発達支援事業の併行通園

お父さんお母さんが働きながら子育てを楽しむ

重心障害・医療的ケアがある子ども、 仲間と育ち合いましょう

対象となる子ども（0～5歳児）

1日24時間の「生体の生活リズム」の科学に基づいた生活と遊びの積み重ねを通して発達します



医療的ケアが必要な子

- 人工呼吸器
- 鼻腔内吸引
- 酸素療法
- 喀痰吸引
- 導尿
- 経鼻経管栄養
- 胃ろう／腸ろう
- その他の医療的ケア

重度の障害がある子

- 肢体不自由
- 重度の心身障害がある子
- 保育の必要性があり、当保育園で安全な保育が可能と判断された子ども



そらくん (卒園児)

2歳児からろぜっと保育園に入所



筋疾患

人工呼吸器

経管栄養 (鼻)→胃ろう

喀痰吸引



そらくんの絵 (5歳児の時)

「子どもらしく育てる」 そら君の保護者のお便り

初めてろぜっと保育園に伺った日

保育園に入ることは絶望的と言われていた呼吸器っこのそらを、あたたかく受け入れてくださるだけでも涙が止まらない私でしたが、さらに、「子どもなんだから、早寝早起きして、起きているときにご飯を食べなきゃダメよ」と園長先生から言われた時の衝撃は、今でも忘れられません。

それまでは、「呼吸状態に神経を研ぎ澄ませて吸引する」「(寝ていようが) 定時に注入する」「モニターの数値に気を付ける」…そらという医療的ケア児を「管理」して、命をつなぐことで頭がいっぱいでした。

ろぜっと保育園との出会い、そして保育園での生活は、そらが医療的ケア児であっても、「子どもは子どもらしく育てる」ということを教えてくださいました。

私の子育ては、ろぜっと保育園に出会って初めてスタートできたように思います。

「身体」と「心」をたくさん動かす日々

園生活では、思いっきり「子ども」として育てていただきました。頑張ったときには褒め、悪いことをすると叱っていただきました。活動も他の子となるべく一緒にできるよう、リトミックではオリジナルのポーズを考えたり道具を使ってくださったり、プールの日には皆の隣で桶に浸かって水遊びをしました。工作やクッキングなどもたくさん経験しました。

家族だけだと、どうしても日々の医療的ケアや身体介助だけで疲れ果ててしまいます。そらは、保育士の先生方、看護師皆さん、そしてお友だち…たくさんの方の関わりの中で、「身体」と「心」をたくさん動かしていただきました。

その中で、身体が丈夫になっていき、同時に「自分でやりたい」「一緒にやりたい」という気持ちも育てていただきました。

現在は…特別支援学校小学部2年生になりました

保育園仕込みの「早寝早起き」は今でもしっかり身につけ、お陰様でとても元気です。体調不良で休むことはほぼなく、毎日楽しく学校に通っています。

先生やお友だちに囲まれて「教育」を受ける中で、ひらがなや漢字を扱い、時計を読めるようになりました。

泣いている下級生を「大丈夫だよ」と慰めたり、「雨が降っているから気を付けてね」と声をかけてくれたり、人とかかわることが大好きな子に育っています。保育園での生活がなかったら、今のそらはいません。本当に感謝しています。

保育園利用希望の方は・・・

見学・説明会・相談・面談

(随時受付)

お子さんのことや親御さんの要望などお聞かせください

親子体験保育

- ・ 親子で保育園に慣れていきましょう
- ・ 保育園のみんなに子どものことを教えてください

一時保育... 予約制

(保育園との契約)

保育の利用申込書、医師の指示書等が必要です

保育園在籍児利用

保育の必要性の認定、集団保育が日常的に可能か否かの認定が必要です（横浜市との協議のうえ）



● 当法人が運営する児童発達支援事業「つむぎ子ども教室」と併行通園が可能です。（同じ建物内にあります）